
メルマガ全部協プライムニュース

2019年4月号

<http://zenbukyo.or.jp>

このメールは、組合員、賛助会員、及び配信希望登録を頂いた、組合員企業の
社員、関係機関・団体・企業の皆さまにお送りしております。

CONTENTS

※配信データ容量を抑えるために、添付資料（付録など）は一部を除き、記事中に記載の URL からダウンロードにより配信しています。お手数をおかけしますが、各 URL からダウンロードしてご確認ください。

1. 全部協活動報告

- 1) 「次世代イノベーション会議」第 2 回会合開く
- 2) 「第 41 回定例理事会」を開催
- 3) 「大型部品・商用車部品部会」第 1 回会合開く

2. 支部・ブロック協議会活動報告

- 1) 全九州自動車部品商組合新会長に平尾憲二氏
- 2) 京都府自動車部品商組合が「平成 30 年度定期総会」開く
- 3) 近畿ブロックで研修会開催

3. 統計情報

自動車販売統計

整備工場統計

4. 事務局からのお知らせ

- 1) 平成 29 年度部品出荷額は 20 兆 4 千億円・部工会
- 2) 日整連が平成 30 年度版「自動車整備白書」を発表
- 3) 2019 年度の ETC セットアップ店募集を開始
- 4) ETC 車載器セットアップ店への業務調査を実施します
- 5) BCP 策定支援のセミナー開催
- 6) 自動車新聞社「トヨタ販売店のリフレッシュサービスが熱い」発刊
- 7) 「第 18 回国際オートアフターマーケット EXPO2020」出展者募集開始

5. 全部協会議・活動日程

6. 組合員異動報告

7. メルマガ配信アドレス登録のお願い

8. 付録

- 1) 「Zen-bukyo Tool モール」利用の Q&A
- 2) メルマガ添付版：デッドストック部品運用ガイドライン
- 3) ビジネスレポート
- 4) リパーツダイレクトの広告

5) その他の広告リンク

・ショーワグローブ株式会社

「

| 1 | 全部協活動報告

」

※各委員会・会議の詳細は、全部協ホームページの組合員ルームに

掲載される議事録をご確認ください。

1) 「次世代イノベーション会議」第2回会合開く

若手経営者らを中心とした勉強会「次世代イノベーション会議」の第2

回目の会合が4月11日に名古屋市で開かれました。

2) 「第 41 回定例理事会」を開催

全部協は「第 41 回定例理事会」を 4 月 18 日に東京都港区で開催し 22 名が出席しました。理事会では 6 月開催の「第 6 回通常総代会」の議案や 2019 年度の事業計画案、会議日程等について協議しました。

3) 「大型部品・商用車部品部会」第 1 回会合開く

今年度から新設された「大型部品・商用車部品部会」が、4 月 19 日に 1 回会合を開き、メンバーに選出された 9 名が出席しました。

会合では大型部品販売事情について情報交換しながら、今後の部会活動の進め方について協議しました。次回会合からは、賛助会員を中心に大型部品に関連した部品メーカーや卸商社をゲストとして招き、商品紹介や大型部品販売に関する提言などを聞くこととしました。

「

| 2 | 支部・ブロック協議会活動報告

」

1) 全九州自動車部品商組合新会長に平尾憲二氏

全九州自動車部品商組合（全九部）は3月9日開催の「第81回総会」で役員を改選し、平尾憲二氏（平尾自動車商会）が会長に選任されました。

平尾新会長は就任にあたり「これからの変革の時代に全九部一丸となって共にがんばりましょう」と、組合員らに向けてあいさつしました。

副会長は平山正也（三栄輪業）、松尾徳一（松尾部品商会）両氏です。

松尾副会長は事務局も兼任します。また、前会長の川原忍氏（川原自動車部品商会）は顧問に就任しました。

2) 京都府自動車部品商組合が「平成 30 年度定期総会」開く

添付の PDF 「04_04_kyoto-soukai.pdf」をご覧ください。

3) 近畿ブロックで支部研修会開催

全部協・近畿支部は 4 月 6 日に支部研修会を開催し、各支部の組合員や賛助
会員ら 90 人以上が出席しました。研修会では、関連企業 11 社が出展した展
示会、中小企業の働き方改革セミナー、新戸部八州男理事長による全部協
の活動報告などを実施しました。

研修会後は、出席者による情報交換交流会が開かれました。

┌

└

国交省統計 URL 更新済

認証・指定工場数及び新規・廃止状況（速報）

<http://www.mlit.go.jp/common/001285620.pdf>

優良認定工場数（速報）

<http://www.mlit.go.jp/common/001285621.pdf>

自販連 URL

ブランド別新車販売台数概況 2019年3月

<http://www.jada.or.jp/data/month/m-r-hanbai/m-r-brand01/>

一般社団法人 全国軽自動車協会連合会

2019年3月軽四輪車新車販売台数確報

<https://www.zenkeijikyo.or.jp/statistics/4kaku-4014>

1) 平成 29 年度部品出荷額は 20 兆 4 千億円・部工会

日本自動車部品工業会（部工会）が平成 29 年度「自動車部品出荷動向調査結果」を発表しました。会員企業約 350 社による平成 29 年度（平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月）部品出荷動向をまとめた結果、部品出荷額は前年度比 3.7%増の 20 兆 4296 億円となりました。このうち国内四輪車用は 15 兆 6803 億 2800 万円。うち補修向けは 2770 億 5700 万円です。

四輪車用補修部品・用品市場向けの出荷額は 1 兆 6109 億 2900 万円で前年度比 101.5%です。このうち優良市場にあたる直接市場向けは 1 兆 1222 億 7400 万円で同 106.2%となりました。

2) 日整連が平成 30 年度版「自動車整備白書」を発表

日本自動車整備振興会連合会（日整連）は平成 30 年度版「自動車整備白書」を発表しました。白書によると、平成 30 年度は保有台数や新車販売台数の増加により車検、定期点検、その他整備の売上高が前年度から増加し、総整備売上高は前年度比 0.8% 増の 5 兆 5295 億円となりました。特に臨時整備や一般整備、部品・用品の取り付け等の「その他整備」需要が増加しています。

補修部品やカー用品の市場も直近の 2 年間は売上が回復傾向です。特に新しい需要創出に寄与し出荷台数を伸ばしているのはドライブレコーダーと ETC です。

一方で、今後は人口減少や少子高齢化、カーシェアリングやレンタカーといった車の「保有から利用」へとトレンドが移行していくことから保有台数は緩やかに減少すると考えられ、車検台数なども今後は減少していくことが予想されます。

日整連の会員事業者を対象としたアンケートでは、整備事業者が整備振興会へ要望することを聞き、整備事業者の抱える問題点について調査しました。

調査結果によると、優先度が最も高い要望事項としては「整備要員や人材確

保のための活動の強化]、「整備や検査に関する情報の収集と情報提供」が多く、特に「人材確保」は全業態で40・2%と突出しています。特にディーラーは「人材確保」を最優先事項とした事業場の割合が56%と半数以上にのぼっています。

3) 2019年度のETCセットアップ店募集を開始

全部協は新年度のETC2.0（ETC含む）車載器セットアップ契約店募集を開始し

ます。全部協のセットアップ契約店として車載器セットアップ事業を始めた組合員は事務局にお申し出ください。申込必要書類、諸経費等の関連資料一式をお送りいたします。

なお、すでに他の事業者と締結しているセットアップ店契約を全部協との契約に切り替える場合は、新規契約と同等の扱いとなります。また切り替えを行わず他の事業者と並行してセットアップ店契約を結ぶ場合（二重登録）、初期費用が若干割安となります。詳しくは事務局までお問い合わせください。

4) ETC 車載器セットアップ店への業務調査を実施します

全部協は ETC2.0 (ETC 含む) 車載器セットアップの登録事業者として、登録店

となっている組合員を対象に店舗の調査を実施します。車載器セットアップ業務や顧客情報の管理等が各店舗で適正に行われているかを確認することが目的です。

毎事業年度ごとに 2 店舗程度をピックアップし、統括責任者が店舗を訪問して調査を行います。登録店の皆様は調査へのご協力をお願いいたします。

5) BCP 策定支援のセミナー開催

「中小企業の事業活動の継続に資するための中小企業等経営強化法等の一部を改正する法律案」(中小企業強靱化法案) が 2 月に閣議決定されたのを受け、全国中小企業団体中央会による「組合等 BCP 策定支援実践セミナー～中小企業強靱化法案の概要～」が 3 月 19 日に開催されました。

中小企業に対しても BCP(事業継続計画)への取り組みが求められ、特に大地震や台風といった大規模自然災害への事前対策に関する計画を国が認定し、また認定を受けた企業に対する支援制度も講じられる予定です。

経済産業省の指針をもとに計画を策定するにあたっては、個々の企業が取り組む「事業継続力強化計画」のほかに、複数の中小企業が連携して取り組む「連携事業継続力強化計画」があり、商工団体による支援体制や業界全体での取り組みも求められています。

セミナーでは、「中小企業強靱化法案」の概要説明から、企業や団体に求められる事前対策等について具体的に解説しました。

6) 自動車新聞社「トヨタ販売店のリフレッシュサービスが熱い」発刊

自動車新聞社は、全国のトヨタ販売店が行っているエアコンフィルターやエアコンクリーニング、車内除菌・消臭、撥水泡洗車などの取り組みを紹介する冊子「トヨタ販売店のリフレッシュサービスが熱い」を発行しました。

全部協組合員限定で、通常 540 円（送料別）のところ送料無料で提供します。

購入希望の方は下記リンク先の申込用紙に必要事項を記入のうえ FAX にてご注

文

ください。

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/680

7) 「第 18 回国際オートアフターマーケット EXPO2020」 出展者募集開始

国際オートアフターマーケット EXPO 運営事務局は、「第 18 回国際オートアフ

ター

マーケット EXPO2020」(IAAE2020) の出展者募集を開始しました。

「IAAE2020」は、2020 年 3 月 11 日から 13 日まで東京ビッグサイトで開催す

る予定

です。

□

| 5 | 全部協会議・活動日程【PDF】

全部協会議・活動日程につきましては、

下記のリンクをご覧ください。

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/682

| 6 | 組合員異動報告

1) 4月1日付で株式会社クランプ（大阪市住之江区）が組合員として加盟しました。

2) 京都府支部の代表が岩永徳彦氏（オート商会）に変更しました。

3) 九州・沖縄ブロック協議会の代表が平山正也氏（三栄輪業）に変更しました。

「

| 7 | メルマガ配信アドレス登録のお願い

」

このメルマガは、組合員、賛助会員の配信希望登録を頂いた、組合員企業の社員

関係機関・団体・企業の皆さまにお送りしております。

配信のご希望がございましたら、全部協ホームページからメルマガの

配信登録をお願い致します。

http://zenbukyo.or.jp/mail_form2.html

組合員と賛助会員以外の皆さまの場合は、事務局にて確認の上

配信の取り計らいをさせていただきます。

┌

| 8 | 付録

└

1) 「ZEN-bukyoTool モール」利用の Q&A

以下のリンクをご覧ください

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/652

2) デッドストック品掲載ガイドライン

以下のリンクをご覧ください。

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/653

3) 「ビジネスレポート」【PDF】

以下のリンクをご覧ください。

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/681

4) 「リパーツダイレクト」 広告【PDF】

以下のリンクをご覧ください。

https://www.zenbukyo.or.jp/data_files/view/655

5) その他の広告リンク

ショーワグローブ株式会社

<http://www.showaglove.co.jp/>

メルマガ全部協プライムニュースへのお問い合わせ

本メールマガジンへのご意見、ご感想、お問い合わせ

全日本自動車部品卸商協同組合事務局

〒110-0005 東京都台東区上野 7-12-13 協和ビル 5 階

TEL : 03-5830-2566 FAX : 03-5830-2567

E-mail:jimukyoku@zenbukyo.or.jp

Copyright (C) 全部協事務局